

広報いいいで

11

13, November
2014
Vol.1052



声掛けを心掛け

写真／飯豊町に暮らす外国出身者との交流会の様子。テーブルを回りながら参加者に声を掛ける井上泰介飯豊町国際交流協会会長（萩生）

- 03 町総合防災訓練
災害に備えよ
- 04 山形大学蓄電デバイス開発研究センター誘致
- 06 飯豊 in 東京
東京都杉並区高円寺に飯豊の拠点施設がオープンします
- 08 地区文化祭
- 10 まちかどNEWS
ウッドフェスタ in Okitama／2014年産飯豊町こくわワイン新酒試飲会／第11回宇津峠歩こう会 ほか
- 12 まちかどスナップショット
- 13 緑化功労者の表彰／がんばりの軌跡
- 14 直伝おふくろの味
- 15 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 16 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 17 健康 ikiiki プラス
- 18 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 第2回心の古里いいでフォトコンテスト
「染まる連峰」

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の
表紙

一緒に楽しむ交流会



交流会の記念となる皿や茶碗などを作る参加者たち。中にはアシカを作った方も

11月9日、飯豊町国際交流協会（井上泰介会長）が主催して、町に暮らす外国出身者との交流会が行われました。協会会員と町民15名、外国出身者5名の20名が参加して、散居集落展望や白川ダム見学、陶芸教室などを楽しみました。協会会員と会話を弾ませる高さん（中国出身）は、「（私たちのために）皆さんゆっくりと話してくれる」と町民の思いやりに触れ、顔をほころばせていました。



いいで応急手当普及員と保健師による
応急手当訓練

町総合 防災訓練

2014.10.5

震度6強、震源は
長井盆地西縁断層帯



災害対策本部を避難所の添川小学校体育館内に設置。204名の住民が注視する中、対策本部は各種訓練を行った

災害に備えよ

10月5日、添川小学校を主会場に、長井盆地西縁断層帯を震源とした震災と豪雨による水害を想定した「町総合防災訓練」が行われました。参加者は、東部地区住民や消防団員、応急手当普及員など約300名。午前7時の緊急招集訓練を皮切りに、応急給水訓練や初期消火訓練など18種類に及ぶ訓練が行われました。

今年、災害対策本部を避難所の添川小学校体育館内に設置し、避難訓練に参加した地区住民が注視する中、情報収集訓練や避難指示・広報訓練などが行われました。

屋外では、火災防ぎよ訓練や炊き出し訓練などが行われました。倒壊家屋に閉じ込められた人を救出する訓練では、現場に向かう消防車が乗り捨てられた車やがれきで前進できない状況を想定。交通路確保に駆け付けた長井警察署と災害時応援協定業者は、手際よく障害物を除去しました。救出現場に到着した消防団員はチェーンソーを使い無事に被災者を救出しました。また、河川の水位上昇に対応するため、応急的な堤防のかさ上げとして積み土の工法による水防訓練も行われました。

このほか会場には、総務省から貸与されたエアテントやバルーン灯光器などの展示コーナーや、火災時の煙による視界不良を体験できるコーナーが設けられました。



総務省から今年3月に貸与されたエアテントとバルーン灯光器など。エアテントの立ち上げ過程も披露した



災害時応援協定業者によって緊急車両の通行を妨げていた障害物が撤去された



河川の水位上昇に対応する積み土の工法



日赤奉仕団と東部地区食改推進員による炊き出し



旧(株)LDF山形工場跡地(萩生)

(装置) 山形大学蓄電デバイス開発研究センター 「飯豊拠点」(仮称)を誘致します

産学官金連携で蓄電ビレッジを

町は、山形大学が研究開発を進めているリチウムイオン電池の拠点を誘致します。

山形大学は、現在、民間企業と協力してリチウムイオン電池の材料研究(主要材料のうちセパレータの機能向上に注力)を、有機エレクトロニクスイノベーションセンターと蓄電デバイス[※]開発研究センター「米沢拠点」で行っています。このたび、同大学と町、山形銀行、産業技術総合研究所、民間企業によって、米沢拠点を補完する開発研究センター「飯豊拠点」を整備します。飯豊拠点では、実用化に向けた試作評価研究(設計、製造、試験、検査)を行います。町は蓄電関連企業の集積地形成(蓄電ビレッジ)も見据えて取り組みます。

飯豊拠点施設

総事業費は15億円。町は、新施設建設と既存建物の改修経費などの7億円を負担し、完成後は山形大学に賃貸します。山形大学は、専門機材購入費として8億円を負担します。場所は、萩生地区の旧(株)LDF山形工場跡地の一部。今年度は既存施設を改修し、平成27年度に新施設を建設、平成28年4

月の開所を予定しています。開所後の運営は山形大学が行い、ランニングコストを負担します。

飯豊拠点の特色は、電池を作る全工程を行える試験工場(パイロット工場)であることです。ユーザーが求める電池開発や商談に有効な試作製造ラインを備え、迅速で柔軟な対応が可能です。オーダーメイドの電池工房と言えます。また、厳しい環境下でも電池性能を十分に発揮することや、不具合が許されない状況で安心して使用できる信頼性の高い良質な電池の商品化を目指します。

強みを生かす

平成3年に世界に先駆けて国内メーカーがリチウムイオン電池を実用化してから、日本は同電池のシェアをほぼ独占してきました。しかし、近年では市場は拡大するものの中国や韓国などの追い上げによりそのシェアは年々減少しています。平成20年代に入り日本のシェアはついに50%を下回りました。

飯豊拠点の電池開発は、単純に今ある電池の長寿命化や低コスト化に向かうのではなく、これまでのノウハウを生かして求められる用途に合わせた電池開発に照準を合わせます。リチウムイオン電池



後藤町長は、9月17日の地区協議会長等会と部落長等会を対象に行われた公聴会で、「同拠点を中核とした雇用創出や英知集積を進め、子どもたちの希望を育み地域活力の源にすべく力を尽くす」と意気込みを述べています。

一般会計の予算規模が約67億円（平成26年度当初）の本町にとって、7億円の投資はとても大きなものであり、この事業を農山村再生に向けたプロジェクトと位置付け、下記の効果を見込みます。雇用創出や経済面への好影響はもちろんですが、町民、とりわけ子どもたちにとって、世界最先端の研究が身近なところで取り組まれていることは、ふるさとへの誇りを育み、将来の夢の範囲を広げるものと捉えています。

見込まれる効果

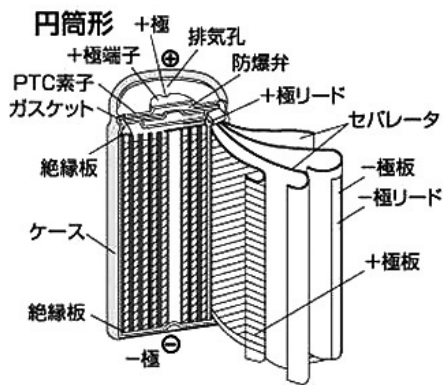
の性能は、正極（プラス）と負極（マイナス）、それを仕切るセパレータ、そして電解液の主要4材料で決まります。電池の性能に合わせて、電池材料の原材料の組み合わせパターン数は億を超えます。日本は、これまでの20年を超える歳月の中で、組み合わせパターンやノウハウを培いました。他国が簡単に真似できるものではありません。

リチウムイオン蓄電池の概要



リチウムイオン蓄電池は、主な蓄電池の中では蓄電可能電力量が多く充電電力量のほとんどを放出できる特徴があり、携帯電話、ノートパソコン、ハイブリット自動車など幅広い電子・電気機器に搭載されています。

構造イメージ図



見込まれる効果

- ・雇用創出／拠点内の研究員やスタッフなどの雇用。関連企業集積による雇用
- ・人材育成／地元小・中・高校生の体験学習などを通じた未来の研究者の養成
- ・企業連携／町内外企業との交流・連携
- ・新技術形成／新たなもの作りなどの相談
- ・町内産業への経済効果／特産品などの活用。町内飲食店や宿泊施設などの利用
- ・その他／勤務者の町内居住。町の露出度増加

拠点概要

場所／旧(株)LD F山形工場跡地（下記図）

整備主体／町と山形大学

総事業費／15億円

町負担の内訳／総事業費のうち7億円

- ・開発研究施設の整備（約1200㎡、約4億円）
- ・既設施設の改修（約1300㎡、約1億円）
- ・装置などの整備（約2億円）

整備期間／平成26～27年度

開所／平成28年4月予定

開所後の運営主体／山形大学

予定位置図



10月7日、山形大学の定例記者会見で、飯豊拠点についての記者発表が行われました。（左から）長谷川吉茂山形銀行頭取、小山清人山形大学学長、後藤幸平町長、吉武秀哉山形大学大学院理工学研究科教授

飯豊 in 東京

東京都杉並区高円寺に飯豊の拠点施設がオープンします！



ショッピング内覧会が行われた11月2日(日)13:45ごろの様子

都内の飯豊町拠点

東京都杉並区高円寺にある高円寺純情商店街に、「チャレンジ&コミュニティ・ショップ」が11月29日(土)にオープンします。

運営主体は、町、高円寺銀座商店会協同組合(＝高円寺純情商店街)、女子美術大学です。3者の参画目的はそれぞれですが、町としては、「町内産物の販売、町の情報発信、町民と都市住民との交流、将来的には町への移住窓口」の4つの機能を効果的に行える都市部の拠点と位置づけています。

「チャレンジ&コミュニティ」が表すように、同ショップでは、生産・加工者が販売員となって消費者の反応を直接学ぶチャレンジ販売や、交流・多目的スペースなどを活用して多様な方々との出会いと交流の創出を目指しています。

開設に至る経緯

同ショップが高円寺純情商店街に開店するきっかけは、高円寺純情商店街と山形おきたま農業協同組合飯豊地区青年部による商品開発です。平成16年青年部は東京都内の小学校で稲作体験出前授業を始め、以来、年間数校への出前授業を行っています。その学校の一つ杉並第四小学校の元PTA会長は、現在の高円寺純情商店街の吉田善博専務理事です。平成24年、純情商店街は同商店街を表現するような「商店街ブ

ランド商品」の開発に着手。平成25年2月、吉田専務理事が、飯豊町の産物を使った商品開発を青年部に依頼したことで両者はつながりを持ちました。町内産物を使う企画構想に、町と地域雇用創造推進協議会は開発を積極的にサポートしました。

昨年度は、商品開発を進めながら、町から青年部を主体に商店街で複数回の直売を行い、杉並区からは商店街役員の方や区内の3小学校から希望者が稲作体験として本町を訪れるなどの人的交流も行われました。町と商店街は、より多くの方が多様な利益を得られる方法を検討しました。その案の一つが「商店街に飯豊の拠点」です。実現には、運営体制の整備や施設賃料などの課題があることを認識しながらも、町としては産品物販や情報発信、町民と都市住民との交流、将来的に町への移住相談の場として高い効果が期待できること、商店街としては街の魅力アップと他商店街との差別化になるため、前向きに検討しました。

昨年度末、商店街から好立地の店舗に空きが出たとの連絡と、「賃料の約半分を商店街が負担する」と熱いラブコールを受けました。運営体制に不安は残るものの、協力者・理解者の多い同商店街との連携した運営であれば継続運営も可能と判断し、同店舗を借りて飯豊町の拠点整備が始まりました。今年4月から、同拠点で消費者との直接のつながりを求める生産者たちが不

基本データ

●高円寺

東京都杉並区北東部の地区。人口約4.6万人。同地区の中心駅はJR東日本中央線の高円寺駅(乗車者数は1日平均5万人)。新宿や吉祥寺から同線で10分以内。商店街の多い高円寺駅周辺以外は住宅街。戸建住居や学生向けのアパートやワンルームマンションなども多い。大規模小売店舗が少なく多数の小規模店舗が軒を連ねる商店街が発展していることが特徴

●高円寺純情商店街

高円寺駅を取り囲むように特徴のある大小さまざまな11の商店街がある。特に賑わっているのが高円寺駅北口に広がる「高円寺純情商店街」。加盟店舗数は約220。小説家ねじめ正一氏の直木賞受賞作品「高円寺純情商店街」の舞台

●チャレンジ&コミュニティ・ショップ概要

ショップは、純情商店街入口のアーチ看板から約70m先の同商店街のメインストリート沿いに位置(高円寺駅北口から約170m)

住所/東京都杉並区高円寺北2丁目7-6

構造/鉄筋コンクリート造4階建て

利用

- 1F (50.15㎡): おにぎりカフェ、チャレンジ販売
- 2F (31.58㎡): 交流スペース
- 3F (31.58㎡): 多目的スペース
- 4F (23.40㎡): 多目的スペース

運営/町、商店会協同組合、女子美術大学の3者が連携して運営。日常(水~日曜日)の営業は、一般社団法人「デザインとアートを活かした地域づくり」が主体的に行う

定期的ながら週末や商店街のイベントに合わせて農産品直売を行ってきました。町は運営体制を整えるため、協力者を募りました。

整う運営体制

「日本で最も美しい村」連合の活動を通して面識を持ち、その後町の特産品のラベルデザインなどで交流を続けていた同杉並区内の女子美術大学が、美術の専門を生かした社会貢献活動と社会的・経済的に自立できる人材育成の一環として参画。同大学は純情商店街のシンボリックなアーチ看板のリニューアルに協力するなど、商店街とも深いつながりを持っています。

日常のショップ営業は同大学関係者で設立する一般社団法人「デザインとアートを活かした地域づくり」が主体的に行います。

ご紹介ください!

チャレンジ&コミュニティ・ショップは、町が初めて東京都内で長期的に情報発信するお店です。東京へお出かけの際はご覧いただき、店舗や利用方法についてご意見やアイデアをお寄せください。また、多くの皆さんにご紹介ください。

ショップでは多くの皆さんとのつながりを求めています。町内の方、飯豊出身で東京在住の方、飯豊を好きな方などで、次のような方はぜひご連絡ください。

- ・お店で農産物や町の産品を販売したい方
- ・お店で働いたり、おにぎりなどを作って販売したい方
- ・お店で飯豊の情報発信をしたい方
- ・お店でのイベントやワークショップなどに関わりたい方



対面販売を行う農業者たち

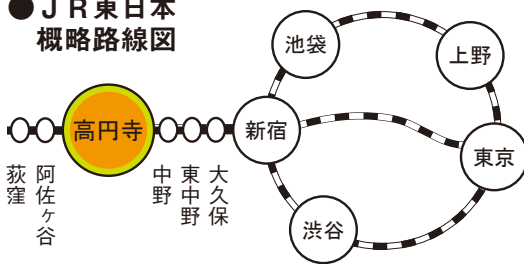


内覧会終了後の1階



1階の内覧会時の様子

●JR東日本概略路線図

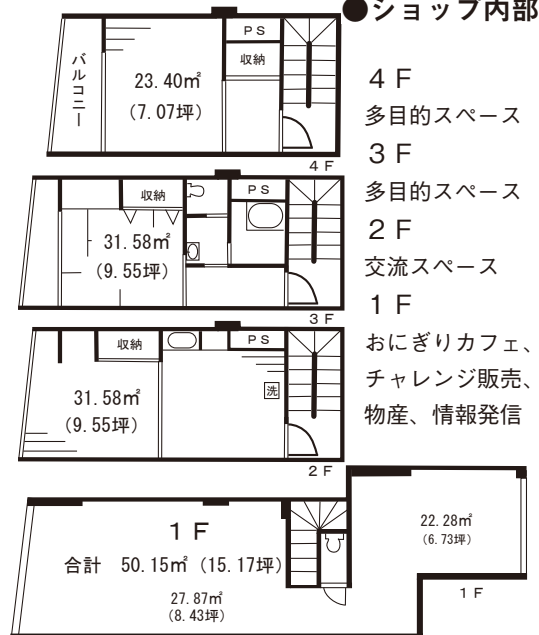


●ショップ位置概略図



連絡・問合せ先
役場商工観光課産業連携室
☎ 87-10523

●ショップ内部



地区文化祭

Cultural
Festival

「秋」を堪能

秋の農作業がひと段落し、辺りの木々は色鮮やかな紅葉を見せ、個性を主張

しているようです。そんな中、町内では10月下旬から11月上旬にかけて各地区公民館を中心に文化祭が催されました。

芸能発表や各種スポーツ大会、つきたてもちの振る舞い、農産物の展示直売や手打ちそばの体験・販売など、地区ごとに魅力あふれる催事が行われ、多くのお客さまで賑わいを見せました。

また、会場内には地区ごとの年間活動の記録写真、サークルや子どもたちの力作が所狭しと展示され、訪れた方々の目を楽しませてくれたと同時に、心までをも満たし「文化の秋」を堪能しているようでした。

各地区の趣向を凝らした文化祭は地域の方々の多くの手で創り上げられています。主催者も観客も一様一笑みがこぼれる文化祭となっていました。



中部地区



【展示】会場に整然と並んだ個人出展の盆栽。個性・彩り豊かに観客の目を楽しませてくれた。日頃の手入れと愛情が垣間見える作品であった



【催し】ステージ上で愛らしい踊りを披露したのは中部幼稚園児。観客からの盛大な拍手で会場が湧いた。ほかにそば打ち体験や婦人学級出店の温かいメニューで秋を満喫した

東部地区



【展示】陶芸教室で作成した世界にひとつだけのオリジナル作品。使うほどに愛着が湧いてくる逸品ばかりが並べられた



【催し】恒例となった部落長会によるもちの振る舞いが行われ、大勢の人で賑わい秋の収穫を喜んだ。またゲートボール大会も開催され、白熱した戦いが繰り広げられた

白 椿 地 区



【展示】各家庭で眠っていたお宝を持ち寄り、昭和初期を想わせるノスタルジックな世界観を再現した。中には現在でも使用している道具もあり、皆一様に懐かしさに浸った



【催し】大勢の観客を前にきらびやかな衣装が映える社交ダンス。男性の紳士的なサポートがキラリと光る場面も見受けられ、会場はこの日一番の盛り上がりを見せた

西 部 地 区



【展示】サークル活動や個人で作成した作品が所狭しと並べられた。時間をかけて丹念に作りこまれた作品に目を奪われる



【催し】なかよし会による大正琴は優雅な音色を会場に奏でた。屋外では農産物の展示即売会が行われ、出品者自慢の野菜が並べられた

中 津 川 地 区



【展示】それぞれのテーマに沿って生けられた花は、凛とした姿で来場者を出迎えた。作者の心意気が感じられる作品展示となった



【催し】「伝えよう技と言葉」をテーマに掲げ開催した中津川地区は、伝統ある匠の技体験や中津川弁のカラオケ発表が行われた。熟練の技に来場者は驚きの表情をみせた

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通 ☎ 87-0522）



ウッドフェスタ in Okitama

森を知り、恵みに感謝

10月11日、あ〜す屋外で、森林への感謝と理解を深める「ウッドフェスタ in Okitama」が開催されました。木工教室やスゲ細工体験、山里の味覚コーナーなどが設けられ、大勢の家族連れなどでにぎわいました。昼過ぎ行われた模擬上棟式では、もちやお菓子が見学者たちに降り注ぐようにまかれました。屋内では「育林交流集会」が開催され、森林関係者たちはパネルディスカッションなどを通して、森林を活用した地域活性化について意見交換しました。

第11回宇津峠歩こう会

先人へ思い巡らす峠道



10月19日、雲ひとつない秋晴れの中「宇津峠歩こう会」が手ノ子地区協議会宇津峠部会により行われ、県内外からの参加者40名は、落合地藏尊にお参りし、難所宇津峠へ向け、先人への思いを馳せながら歩み始めました。案内ポイントでは、高橋純部会長の説明に耳を傾け、当時の歴史や面影にふれました。参加者は、配られた手作りの「宇津峠の万葉花」集に、部会の峠を守り伝える熱意を感じていました。

2014年産飯豊町こくわワイン新酒試飲会

飯豊産ワインで乾杯



10月9日、物産館で、町こくわワイン販売促進会議による「新酒試飲会」が行われました。醸造元から今年の出来について「甘味と酸味のバランスのとれたワインに仕上がった」と紹介。乾杯後、約70名の参加者は光沢のある淡いイエロー色のワインを、フルーティーな香りとともに堪能しました。なお、町こくわワインは今年の「JTB主催日本おみやげアカデミーグランプリ飲料部門」で金賞に輝きました。



長井西置賜魚商組合によるサンマの振る舞い

炭火焼きサンマ。秋の味

10月8日、長井西置賜魚商組合による「サンマの振る舞い」が、いいで中部幼稚園の保育参観日に合わせて行われました。魚商組合が町内幼児施設で同活動を行って今年で3年目。お昼時間になると、園児一人一人に炭火で焼いたばかりのサンマ1匹が骨付きで提供され、園児とその保護者は仲良く秋の味覚を味わいました。保護者に骨を取ってもらう園児が多い中、手際よく自分で骨を取る園児やそのお友達をまねて挑戦する園児も見受けられました。

第38回飯豊町高齢者レクリエーション大会

笑顔と元気で楽しく競技



10月23日、あ〜すで、町老人クラブ連合会（梅津昌平会長）が主催する「町高齢者レクリエーション大会」が行われました。町内全域から参加した約240名は所属するクラブに分かれて公式輪投げやボール運びリレー、まり入れなどの競技を通じて、日ごろの健康づくり活動の成果を競い合いました。競技中は好・珍プレーが続出。会場は終始拍手と笑い声に包まれていました。優勝は東部地区高砂会でした。

第2回萩生ふるさと秋まつり

にぎわう秋まつり



10月11日、中部地区公民館で「萩生ふるさと秋まつり」が行われました。地域のにぎわい創出と地域文化の伝承を目的に実行委員会（後藤昭三委員長）を組織し、昨年について2回目の開催。秋晴れの下、よさこいソーランや和太鼓、地区内の獅子舞や子ども神輿などが次々に披露されました。フィナーレには500発の花火が打ちあげられ、来場者の笑顔と田園散居集落を明るく照らしていました。



いいで未来号Ⅵ

見て触れて感じて学ぶ

10月18日～19日、町を離れて飯豊の未来を語り合う「いいで未来号Ⅵ」が行われ、16名が参加しました。視察研修先は、町のチャレンジ&コミュニティ・ショップのある東京都杉並区高円寺。初日は純情商店街の吉田専務理事の案内で、商店街のにぎわい創出の手法や進め方、ブランド商品開発事業などを学びました。翌日はその学びを踏まえて自分たちでできるまちづくりについて町長と意見を交わしました。22日には事後研修会を行い、再度の振り返りを行いました。



10/8

第4回親子天文教室
(中部地区公民館、天文台)



10/7~16

町内幼児施設の里芋掘り体験
(物産館)



スナップショット

「まちかどNEWS」で紹介しきれない地域のできごとを1枚の写真でご紹介します



10/18,19,26

ひらすび牧場リニューアル記念「セラピー&乗馬体験」(ひらすび牧場)



10/12

第1回白川清流まつり
(白川荘前)



10/11

東部少年教室わら細工学習
(しらさぎ荘前の園芸ハウス)



10/23

山新おしどり金婚さん顕彰記念品贈呈式
(あ～す)



10/19

第41回飯豊町芸能発表会
(あ～す)



10/18

草木塔と樹木発見隊
(手ノ子地区、中津川地区)



10/28

いいできのこ研修会
(物産館)



10/25

飯豊中学校吹奏楽部定期演奏会
(あ～す)



10/24

ミニ運動会
(こどもみらい館)

全国育樹祭 | 「緑化功労者の表彰」

10月12日、金山町で開催された第38回全国育樹祭で、飯豊町に「国土緑化推進機構会長賞」が贈られました。町民と環境保全に積極的な企業が、連携して森づくり活動に取り組んできたことが称えられての受賞です。平成18年、町は日本通運(株)と「町と企業で創る21世紀型豊かな暮らし」をテーマとする協同活動をスタート。その後、複数の企業が、町内で森づくり活動を行っています。

また、同育樹祭で佐藤利助さん(手ノ子)に、「山形県緑化等功労者感謝状」が贈られました。上質な白炭生産を通して森林資源を活用されて来られた功績が称えられての受賞です。佐藤さんは昭和23年から木炭生産に従事され、現在も長男の利浩さんと共に、白炭を生産されています。



目通の森「森林育成活動」の様子



国土緑化推進機構会長賞
飯豊町

山形県緑化等功労者
佐藤利助さん(手ノ子)



第一小…(一)、 第二小…(二)、
手ノ子小…(手)、 添川小…(添)、
飯豊中…(中)

◆税に関する表彰式

◇租税教育推進校等表彰

第二小学校

◇税の作文表彰

小浦信太郎(中)

◆食育推進標語

◇低学年の部

金賞/高橋琉徠(二)

銀賞/渡部心響(一)、大原条介(同)

銅賞/高橋桃華(手)、渡部紅羅々

(二)、五島美郁(手)

◇高学年の部

金賞/長沼李央(手)

銀賞/井上勝太郎(手)、志田貴将(添)

銅賞/嵐琉煌(一)、山口雄士郎(添)、

伊藤唯(一)

◆飯豊町総合体育大会

◇ゲートボール大会

①小白川②東部③手ノ子

【最優秀選手】鈴木金美(小白川)

◇グラウンドゴルフ大会

【男子団体】

①小白川②東部③萩生

【女子団体】

①萩生②椿③東部

【男子個人】

①中村喜重(東部)

②安部一博(小白川)

③飯澤功明(中)

【最優秀選手】

中村喜重(東部)

【女子個人】

①佐野陽子(小白川)

②大富洋子(椿)

③加藤春江(東部)

【最優秀選手】

高橋国子(萩生)

◇パークゴルフ大会

【男子団体】

①萩生②小白川③手ノ子

【女子団体】

①椿②萩生③小白川

【男子個人】

①井上克夫(萩生)

②粕川孝男(萩生)

③遠藤芳昭(椿)

【最優秀選手】

井上克夫(萩生)

【女子個人】

①渡部きよ(萩生)

②大富洋子(椿)

③加藤智恵子(椿)

【最優秀選手】

大富洋子(椿)

◇柔道大会

【小学1・2年の部】

①元木心温(二)

②大場晟太(二)

【小学3・4・5年の部】

①塚田 兆(添)

②井上勝太郎(手)

③長沼駿吾(二)、元木咲花(同)

【小学6年の部】

①伊藤優馬(添)

②小関蒼汰(手)

③長沼有紀(二)、井上竜汰(同)

【中学軽量の部】

①山口峻之介

②渡部稜大

③長岡大輔、鈴木優也

【中学重量の部】

①大場圭吾

②志田翔

③伊藤拓馬、鈴木光

【高校・一般の部】

①小松光

②井上侑太

③高橋智、大場正昭

◇ソフトボール大会

【男子】①椿②手ノ子③萩生、東部

【最優秀選手】鈴木寛幸(椿)

【女子】①小白川②萩生③椿、手ノ子

【最優秀選手】井上恵(小白川)

◇駅伝競走大会

【小学生男子の部】

①小浦幸之介、伊藤唯、宇津木奎俊

②高橋大夢、船山大成、高橋琉徠

【小学生女子の部】

①熊谷楓、山口琴美、熊谷綾華

②櫻井渚月、長沼李央、櫻井空美

③渡部花菜穂、長谷川ひばり、鳥貫朝陽

【中学生以上男子の部】

①鈴木駿太郎、青木天翔、志田郁弥

②館石雅葵、高橋不動、渡部怜央

③伊藤真輝、山内紘幸、木村暁

【中学生以上女子の部】

①本間唯、横澤聖美、正田美華

②小川りさ、小山帆夏、板尾美早紀

③後藤吏穂、小関梓乃、浜辺遥

【マラソン男子の部】

①舟山拳人(中)

②土田嘉惟斗(二)

③鈴木裕弥(中)

【マラソン女子の部】

①五十嵐柚依(二)

②五十嵐亜美(二)

直伝おふくろの味



かぼちゃとチーズの団子フライ

一口サイズでおやつにぴったり

【材料】 4人分

- ◇カボチャ ¼個
- ◇プロセスチーズ(1cm角) 12個
- ◇衣(小麦粉・溶き卵・パン粉) 適量
- ◇塩こしょう 適量

【作り方】

- ①カボチャは種とわたをとって適当な大きさに切り、蒸し器で15分ほど蒸かす。
- ②蒸したカボチャは皮をむいてからつぶし、塩こしょうをまぶして12等分にする。プロセスチーズが中心になるようにラップで包み、丸めて団子状にする。
- ③②のラップをはがして、小麦粉、溶き卵、パン粉の順に衣をつけて170℃の油でカラッときつね色に揚げたら出来上がり。



小白川地区

食生活改善推進員

※右から順に

二瓶みほ子さん

五十嵐絹子さん

五十嵐節子さん

ほのかな甘みとチーズの塩加減が相性抜群

今回の料理は、子どものおやつやお弁当のおかずにとぴったりな一口サイズのフライを紹介します。

このフライはカボチャの甘みを生かすため調味料は塩こしょうのみのいたってシンプルな味付けです。中にチーズを入れることでまろやかな味になっています。面倒な味付けいらずで手軽。アレンジの多様なところがポイントです。例えば、カボチャの代わりにジャガイモやサツマイモ、里芋を使い、チーズのかわりにフルーツのジャムを入れれば一風変わったフライになり、子どもたちにも喜ばれます。また、パン粉にゴマを混ぜ込めば、揚げ上りに香ばしさが漂います。

揚げたてはほくほくのフライを皆さんもぜひ一度作ってみてください。



こどもみらい館の予定表 (11月・12月の日程)

11月26日(水) 10:30～	保健師さん指導
27日(木) 10:00～	3歳児リトミック
29日(土) 10:00～	おんがくの広場 ブックスタート
12月3日(水) 10:30～	おはなしの広場
5日(金) 10:30～	二期反省会
10日(水) 10:30～	かんがるー広場
11日(木) 10:15～	栄養士さん指導
13日(土) 10:30～	ブックスタート
17日(水) 10:30～	あそびの広場・避難訓練

おんがくの広場 クラリネットやフルートなどの素敵な音色をお聞かせください。
11月29日(土) 10:00～

episode

子育て応援
談
kosodate
ouendan

「大きな存在」

萩生のSさんより

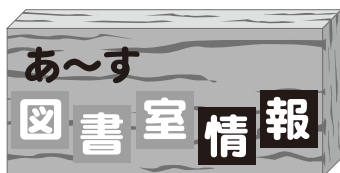
私が娘を授かったのは21歳の時でした。自分自身がまだまだ子どもなのに、娘を育てられるか不安と希望が入り混じっていました。そんな中、義母の存在は大きく、現在の娘の生き方に大きな影響をもたらしていると感じます。

娘は小さなころから花が好きで道草を食いながらの下校。ある日は、家の台所で友達とお菓子作り。またある日は、義母の包丁さばきを見様見真似での調理。私の知らないうちに娘は普段の生活の中で遊びや様々なことを学んでいました。今思い返すと、亡くなってしまった義母は花の手入れ・野菜作り・調理が趣味でした。

娘も私も義母の下で一緒に学び、成長してきました。子どもの教育も大事ですが、親と子や家族との関わり、「共育」をオススメします。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

シロガラス

佐藤多佳子/著 偕成社

古くから3つのなぞが伝えられる白鳥神社。祭の夜のお神楽に選ばれた6人の子どもたちは、全員が仲のいいメンバーではなかった。個性がぶつかりあう、いきいきとした子どもたちの日常。そんな日々におこる、あやしいできごと…。



児童図書

ちっちなトラック レッドくんとピンクちゃん

みやにしたつや/作・絵
ひさかたチャイルド出版

「ブップ～いってきまーす」ちっちなトラックのレッドくんとピンクちゃんが、ピカソ博物館に荷物を届けるために出発！うまく運べるかな？読み聞かせにぴったりの絵本。

一般図書

物語のおわり

湊かなえ/著 朝日新聞出版



妊娠3カ月で癌が発覚した智子、娘のアメリカ行きを反対する木水…。迷いを抱えた人々が向かった先は、北海道。旅の途中で手渡されたのは、未完の小説だった。そして本当の結末とは。

一般図書

杖ことば

五木寛之/著 学研パブリッシング
学研マーケティング



混迷の時代を生き抜くためには“心の杖”としての「言葉」が必要だ。人生の折節でささえてくれたことわざや格言、浄土系の宗教者の言葉、聖書や西洋の哲学者の言葉などを五木寛之が紹介する。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日・年末年始
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



野球

飯豊ドリームズ野球スポーツ少年団

- ◆監督／寒河江秀憲さん（高峰）
- ◆会員数／男子17名、女子1名
- ◆主な活動／練習日は毎週土日（9:00～12:00）と水曜（19:00～21:00）に手ノ子小または旧飯豊中グラウンド。小学生連盟の主催する大会
- ◆会員募集対象／男女問わず飯豊町内の小学生

●飯豊ドリームズ野球スポーツ少年団への入会・見学などのお問い合わせは、スポーツ少年団本部事務局（町民スポーツセンター内）まで☎72-3086

◆ピーアール

平成26年4月から、町一本の野球スポ少として誕生しました。全小学校から集まったメンバーですが校区や学年を超えたまとまりがあります。野球の面白さを伝えつつ、勝つ喜びを味わうため練習は厳しく、道具の手入れ、きちっとしたあいさつを心がけています。今年度は県や東北の大会にもまれ、子どもたちの日に日にたくましくなっていく姿は感動でした。子どもの気持ちを読み取り、くみ取って、次につなげていける指導を目ざしています。一緒に応援団も成長していますよと寒河江監督は話しています。飯豊ドリームズでは団員を募集しています。



寒河江さんにとってスポ少とは…

子どもたちのうれしい顔が見える場であり、負けて泣く顔に成長が間近に感じられるもの

◀寒河江秀憲さん

連載 随想

町長の思ふ歩き

63

後藤 幸平



「表計算」
枯葉の季節である。春の芽吹きに、クレヨンの色では表しきれないほどの違いがあるように、黄色や茜色、紅色に染まって落ち葉となる紅葉の変化もまたそれぞれである。

「あの葉のすべてが落ちるときは自分の命の閉じるとき」と病床の窓から見える壁の蔦に運命を託す物語を、枯葉は思い起こさせる。壁に這う最後のひと葉は木枯らしのあとにも散ることはなかった。何故なら病床の友を元気づけるため、壁に絵筆で描いた絵であったからだ。病床の友は生きる力を取り戻し、描いた老画家は風雨の中に命を落とす。これが人生というものなのか。

秋はまた秋刀魚の季節でもある。

「あはれ 秋風よ 情あらば 伝へてよ 男ありて 今日夕餉にひとり さんまを食ひて 思ひにふけると」佐藤春夫作「秋刀魚の歌」の書き出しである。とある母子と父ならぬ男が秋刀魚の食卓を囲んだ時の回想が続く。作者は「世のつねならぬかの団欒」と歌った、男と女の出会いと別れの悲しい情景だ。

誰もが、昨日よりは今日、今日よ

りは明日の幸せを求めて生きる。ただ、その幸せの形は紅葉の色と同様に様々なのである。現代人はそのことを軽視しているのではないかと思う。科学や学問は、一見不規則に見える現象を分類し類型化することから始まる。だから人々の心の在り様もまた同じ手法で測ろうとする。人々の心の在り様はひとそれぞれであるはずなのに。

パソコンソフトの「表計算ソフト」を使う機会が増えている。縦と横に規則的に並んだマス目に入力したデータから、計算式や関数を設定することで瞬時に答えが算出され、結果が出る。グラフにもなる。大きな数から小さい数まで規則正しく並べ替えることや同じ数字を抽出することなどはお手の物である。使いこなせばこれほど便利なものはない。しかしである。

「表計算」では整理しきれない順不同のものごとや、どのような精緻な関数でも表しきれないものがごまんとある。未知なるものが多いからこそ魅惑に満ちているのが人間社会であることを忘れてはならない。

Karte ④1

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の
テーマ

- ・慢性腎臓病 (CKD)
- ※
- ・ロコモ予防



※筋肉や骨などの運動器の障害による要介護の状態や、要介護リスクの高い状態

慢性腎臓病 (CKD) とは

慢性腎臓病 (Chronic

Kidney Disease

CKD) とは字のごとく「慢性的

に経過・進行していく腎臓病全般」

のことをいいます。耳慣れない病

名かもしれないですが、患者数は

年々増加しており現在ではおよそ

1330万人 (成人8人に1人の

割合) いると考えられています。

新たな国民病とも呼ばれています。

慢性腎臓病の原因の多くはメタ

ボリックシンドロームに起因する

ケースです。「高血圧」「高血糖」

「脂質異常」などで血液の流れが

悪化すると、腎臓の、体内の老廃

物をろ過する糸球体という器官が

障害を受け、この状態が継続する

と「糖尿病性腎症」「腎硬化症」な

どの慢性腎臓病が発症します。さ

らに放置していると、腎機能が正

常に働かない「慢性腎不全」へと

症状が進み、最終的には血中の老

廃物をろ過する機能が一切失われ

人工透析が必要となってしまいま

す。

飯豊町の国保の方(40歳~74歳)

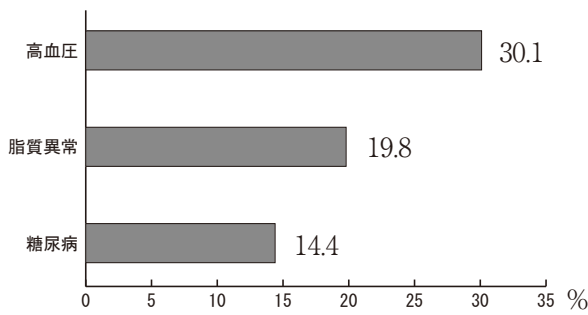
の疾病統計をみると、高血圧症の

方が435人(30.1%)、脂質異

常の方が287人(19.8%)、糖

尿病の方が208人(14.4%)で

飯豊町国保疾病統計 (平成26年5月受診分)



した。糖尿病性腎症を患っている方は18人であり山形県内でも糖尿病性腎症の発症の割合が高い町(山形県で7番目)となっております。

慢性腎臓病予防は生活習慣を改善することが重要です。肥満の改善、禁煙、飲酒習慣の改善、運動不足解消、規則正しい生活など日々の生活改善が予防につながります。また飯豊町では特定健診項目に腎機能検査(血液検査)を入れていきます。健康診断で早期発見に努めましょう。

筋力トレーニング (パート2)

◆腹筋強化

【効果】腰痛予防

【回数】体力に合わせて複数回

① 布団やマットの上に仰向けになる。両膝を立て足を肩幅に開いて、両手を太ももに置く。

② 両手で太ももをなで上げるように動かし息を吐きながら、おへそをのぞき込むようにゆっくりと上体を起こす。

③ ゆっくりと元の姿勢に戻る。

※息を止めて上体を起こすと血圧が上がるので、呼吸を止めないように気をつけて下さい。
※起き上がれない人は、背中を枕などに乗せた姿勢から行う。楽にできるようになつたら、両腕を胸の前で組む姿勢で行うと負荷が強くなります。



飯豊町役場

電話 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ www.town.iide.yamagata.jp

Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

山形あづまりEXPO2014 「ふるさと元気祭」

地域を元気にしたい若者たちとその思いに賛同する方々による青年交流事業を行います。

◆日時／11月29日(土) 11:00～16:00

◆会場／^{しょうぼう} 飢葉プラザ(村山市)

◆内容／県内青年団体によるステージ発表・体験ブースの設置および各地の特産物を使用した飲食物などの提供

◆問合せ先／山形県青年の家

☎023-654-4545

町で使用していた除雪機械を 一般競争入札で売り払います

◆売却物品／ロータリ除雪車1台

◆売却物品見学・説明会

○日時／11月20日(木) 9:00～11:00

○場所／町役場西側(除雪機械格納庫)

※随時車両説明を行います

◆入札日時／11月28日(金) 9:00

◆入札会場／町役場3階大会議室

◆入札参加条件

○個人／町の住民基本台帳登録されている方

○法人／町内に事業所を有する法人

◆入札申込方法／11月25日(火) 13:00まで、役場総務企画課行政管理室に必要書類を提出。郵送の場合も同日時必着

◆問合せ先

役場地域整備課建設室 ☎87-0516

安全な社会を築くために ご協力ください

警察では、皆さんからお寄せいただいた情報で事件が解決した場合10万円を限度として報奨金を支払う「匿名通報制度」を実施しています。積極的な通報をお願いします。

◆匿名通報／☎0120-924-839

◆問合せ先／長井警察署 ☎84-0110

女性活躍推進シンポジウム

◆日時／11月27日(木) 13:00～16:40

◆会場／山形グランドホテル(山形市)

◆内容と定員

○1部／企業表彰式(200名)

○2部／講演とパネルディスカッション
テーマ：『女性の力で業績向上！』

講師：内閣府少子化危機突破タスクフォース政策推進チームリーダー 渥美由喜氏(200名)

○3部：意見・情報交換(30名)

◆申込方法／11月20日(木)までに、各総合支庁や役場総務企画課の窓口にある応募用紙に必要事項を記入の上、FAXでお送りいただくか、県ホームページより申し込みください

◆申込・問合せ先／県庁若者支援・男女共同参画課 ☎023-630-2269

☎023-632-8238

プレミアム付商品券の 町民向け先行販売

商工会では、20%お得なプレミアム付商品券を販売します。町民世帯を対象に先行販売します。売切れ次第終了となります。

◆販売日／11月22日(土)

◆販売会場／町内各地区公民館

◆販売時間／9:00～15:00

◆販売価格／1セット5千円(500円×12枚)をセット単位で販売。1世帯10セットまで購入できます。やまがた子育てパスポートをお持ちの町民世帯はパスポート提示で12セットまで購入できます

※家族以外の代理購入はできません。町外の方は25日(火)から販売です

◆問合せ先

飯豊町商工会 ☎72-3000

山形県最低賃金

山形県の最低賃金は、従来の1時間665円から1時間680円に変更になりました。この最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。

◆問合せ先／山形労働局労働基準部賃金室 ☎023-624-8224

置賜こども芸術祭2014 舞台芸術部門開催

伝統芸能などの文化活動に取り組んでいる子どもたちが、日ごろの練習の成果を披露します。入場無料です。

◆日時／11月24日(月祝) 開演13:30

◆会場／川西町フレンドリープラザ

◆出演団体／飯豊町少年少女合唱団ミルキーウェイ(合唱)、伝国の杜こども狂言クラブ(狂言・小舞)、長井市立致芳小学校(五十川獅子踊)、夕鶴っ子の会(民話の語り)、The Groovy 75+KMA(ダンス)、川西町フレンドリープラザ附属子ども演劇教室(芝居)、白鷹町立東根小学校(畔藤田植踊り)

◆問合せ先／山形県置賜総合支庁地域振興課内 ☎0238-26-6018

みんなの力で子どもを守ろう 11月は児童虐待防止推進月間

11月は児童虐待防止推進月間です。虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときは、ご相談ください。

◆相談窓口

○「虐待かも」と思ったら

☎0570-064-000

※地域の児童相談所につながります

○子育て支援に関すること

役場教育文化課子育て支援室

☎87-0518

戸籍の窓

(10月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
黒川(黒川) 沢町	手塚 情さん 竹田 亜津美さん
白鷹(中鷹) 町	梅津 卓也さん 梅津 香織さん

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
椿 椿第一 吉 田	みつゑさん	86
添川 下町 須 貝	タケさん	90
黒沢 叶内 菅 野	賢 司さん	90
椿 財津堂 山 口	稔 さん	78
黒沢 高柳 佐 藤	四 郎さん	87
椿 財津堂 井 上	み つさん	68
萩生 石原 梅 津	アイ子さん	91
萩生 中ノ舘 嶋 貫	ナ ツさん	87
小屋 安 部	文 子さん	79
椿 駅前 諸 本	ク マさん	85
手ノ子 萩 高 橋	啓 一さん	87
手ノ子 町上 西 山	ユ キさん	97
椿 椿第一 船 山	吉 藏さん	89

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

10月分 () 内は対前月比				
世帯数	2,395 (1)	転入	10	
人	男	3,748 (-7)	転出	12
	女	3,993 (-10)	出生	0
口計	7,741 (-17)	死亡	15	

果樹の苗木や資材などの購入に対する助成

町では、販売を目的とする果樹生産への助成事業を行います。

- ◆助成内容と上限額
 - 果樹苗木購入：苗木購入費の1/2を上限として助成
 - 資材購入：上記果樹苗木植栽に必要な資材購入費の1/2を上限として助成
 - 電気柵購入：野生鳥獣の果樹被害を防止する為の電気柵設置費の1/2を上限として助成
- ◆その他/助成は予算の範囲内です
- ◆申請・問合せ先/役場農林振興課 農業振興室 ☎87-0525

クリスマス婚活Party

- ◆日時/12月6日(出) 18:00~21:00
- ◆会場/山形七日町ワシントンホテル
- ◆対象者/男女とも先着15名
 - 女性：母子家庭の母
 - 男性：父子家庭の父を含む独身男性
- ◆参加費/女性3500円、男性5500円
- ◆問合せ先/山形県母子寡婦福祉連合会 ☎023-633-0962

労働保険の加入手続きはお済みですか

労働保険とは労災保険と雇用保険とを総称した保険であり、労働者を1人でも雇用している事業主は加入する義務があります。

労働保険は、労働者が業務上や通勤途中で被災した場合や、失業した場合に支給する保険給付を行うもので、職場の安全、雇用の安定を図るために重要な役割を果たしています。

- ◆問合せ先/山形労働局労働保険徴収室 ☎023-624-8225

地元県議会議員による 置賜地域議員協議会のご案内

県議会では、地元議員による地域の課題や施策について審議を行う「地域議員協議会」を開催します。予約不要です。

- ◆日時/11月20日(木) 13:00~
- ◆場所/置賜総合支庁西庁舎(長井市)
- ◆問合せ先/県議会事務局政策調査室 ☎023-630-2725

「在宅介護者の集い」のご案内

在宅介護に励まれている方々の仲間づくりと息抜きを目的に「在宅介護者の集い」を開催します。

- ◆日時/12月6日(出) 10:00~13:30
- ◆場所/がまの湯温泉いいで旅館
- ◆内容/講演、体操、昼食交流会
- ◆対象者/在宅にて要介護1以上の方の介護に励まれているご家族の方
- ◆参加料/無料(昼食付・入浴可)
- ◆申込期限/12月1日(月)
- ◆申込・問合せ先
町健康福祉課 ☎86-2233

世界エイズデーに伴う エイズ夜間検査(無料)

- ◆日時/12月2日(火) 9:00~20:00
- ◆場所/置賜保健所(米沢市)
- ◆その他/検査は匿名です。予約不要です。検査は血液検査で、結果は採血後約40分で説明可能です
- ◆問合せ先/置賜保健所地域保健予防課 ☎0238-22-3002

働き過ぎ!...じゃないですか? 11月は過重労働解消CP月間

11月は過重労働解消キャンペーン月間です。労働者やそのご家族、事業主など労働条件でお悩みの方は、どなたでもご相談ください。

- 平日の日中/山形労働局または最寄りの労働基準監督署に相談ください
- ※開庁時間は8:30~17:15です
- 夜間や週末/ ☎0120-811-610 (月)火(木)金17:00~22:00 (土)日10:00~17:00
- ※平成27年3月末まで
- ◆問合せ先/山形労働局労働基準部監督課 ☎023-624-8222

◇読書の秋。いくつかの短編をまとめて1冊にした小説を読んでいる。長編の場合はたいてい途中で集中力が切れてしまう。登場人物が多いとそのキャラや役目を忘れることもある。その点短編は忘れる前に結末を迎える。短編とはいえ内容は、謎解きや感動、複雑な心の動きなど読みごたえ十分。短編好きの読者を狙ってか、タイトルに「〇分で読める」や「ひと駅」など、短い時間で読み終えることを推した本もある。今日も短編を2、3読み終え、次の短編の始まりのページにブックカバーの折り返しを挟む。(かつみ)



第2回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：ふるさとを感じさせる飯豊の風景、自然と四季・人・花・樹木

最優秀賞 「 染 ま る 連 峰 」



ISO100 1/5秒 F11

佐藤秀明審査員の講評

こういう作品はねらって撮れるものではありません。足しげく通っているうちに会ったのでしょうか。出会ったとしてもそれを作品にするための腕がなければこのような素晴らしい作品は撮れません。

審査員 佐藤 秀明 氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

受賞のよろこび

この度は、光栄な賞をいただきありがとうございます。私は中津川へ行く機会が多く、春夏秋冬それぞれ素晴らしい撮影ポイントがあります。今までは風景が主体の写真がほとんどでしたが、出かけるたびに多くの人に出会い、人々の温かさを感じてきました。今後は風景にとどまらず人情味にあふれた写真も撮りたいと思っております。

齋藤 徹さん (松原)

17

Series